TOSHIBA　東芝マイクロホンミキサ取扱説明書

対象機種	AMX-520

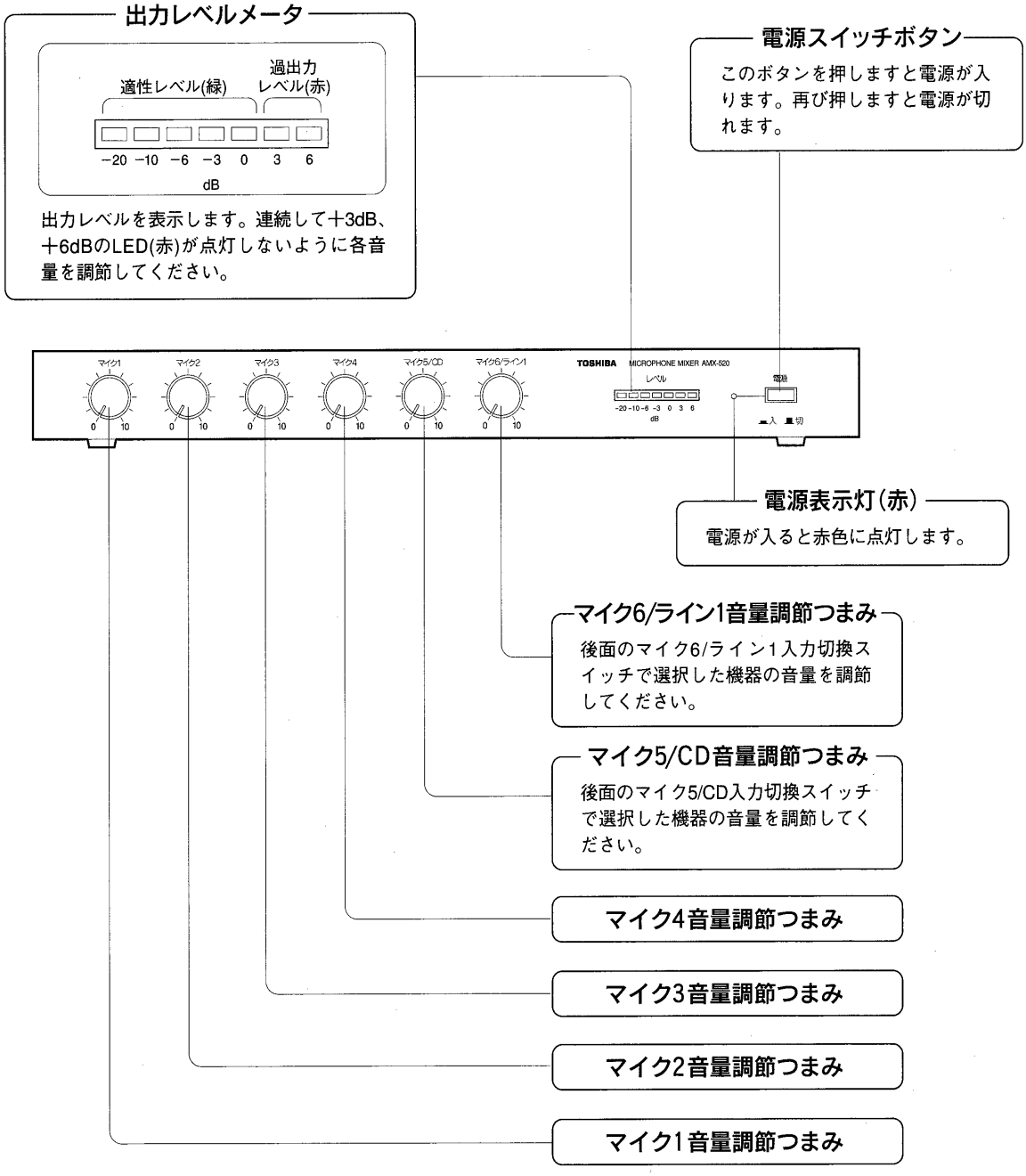
このたびは東芝マイクロホンミキサをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めになったマイクロホンミキサを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存ください。

安全上のご注意

安全上のご注意については、添付の取扱説明書(安全上のご注意)をよくお読みになってください。

各部のなまえ

前面



工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了 2009年02月01日>
AMX-520 (175)

後面

ライン1入力ピンジャック (-20dBs 10kΩ 不平衡)

カセットデッキやチューナなどを接続してください。ピンジャックは、接続機器のL/Rチャンネルに関係なく接続してください。マイク6入力ジャックと切換式です。どちらかの入力に切り換えてご使用ください。音量調節はマイク6/ライン1音量調節つまみでおこなってください。

ライン2入力ジャック (0dBs 600Ω 不平衡)

本機をもう1台増設する場合は、増設機器側の出力ジャックと接続してください。

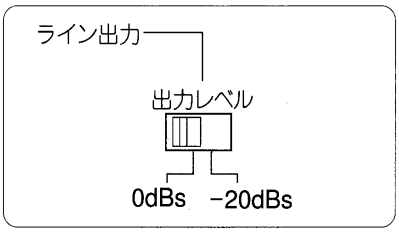
電源コード

プラグをAC100Vコンセントに接続してください。

出力ジャック (0dBs/-20dBs 切換式 600Ω 平衡)

接続されるアンプのライン入力ジャックなどと接続してください。出力感度切換スイッチ付です。接続アンプの入力感度に合わせて出力感度を切り換えてください。

出力感度切換スイッチ

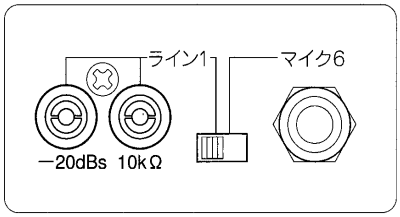


接続されるアンプの入力感度に合わせて切り換えてください。

録音出力ジャック (0dBs 600Ω 不平衡)

放送内容の録音をおこなうときは、テープデッキを接続してください。

マイク6/ライン1入力切換スイッチ



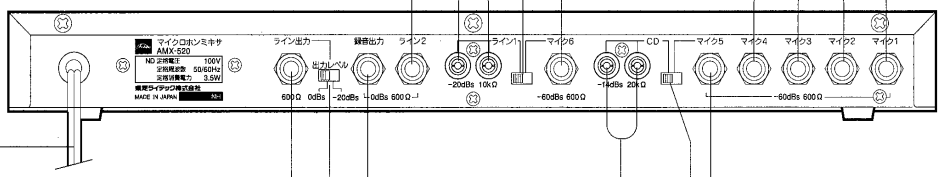
使用する機器側に切り換えてご使用ください。

マイク6入力ジャック (-60dBs 600Ω 電子平衡)

600Ωのマイクを接続してください。ライン1入力ピンジャックと切換式です。どちらかの入力に切り換えてご使用ください。音量調節はマイク6/ライン1音量調節つまみでおこなってください。絶縁トランス(別売、ユニペックス製LT-16)を取付可能です。

マイク1～4入力ジャック (-60dBs 600Ω 電子平衡)

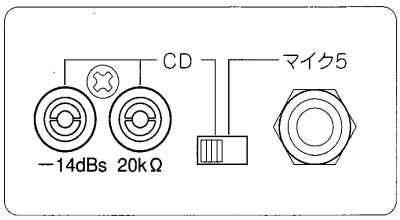
600Ωのマイクを接続してください。各々絶縁トランス(別売、ユニペックス製LT-16)を取付可能です。



マイク5入力ジャック (-60dBs 600Ω 電子平衡)

600Ωのマイクを接続してください。CD入力ピンジャックと切換式です。どちらかの入力に切り換えてご使用ください。音量調節はマイク5/CD音量調節つまみでおこなってください。絶縁トランス(別売、ユニペックス製LT-16)を取付可能です。

マイク5/CD入力切換スイッチ



使用する機器側に切り換えてご使用ください。

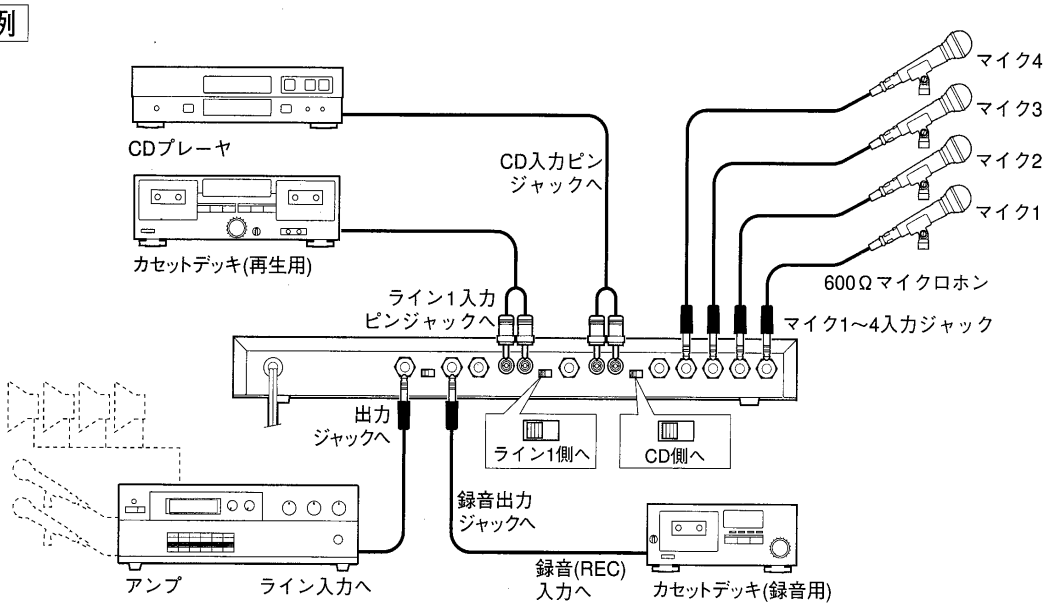
CD入力ピンジャック (-14dBs 20kΩ 不平衡)

CDプレーヤを接続してください。ピンジャックは、L/Rチャンネルに関係なく接続してください。マイク5入力ジャックと切換式です。どちらかの入力に切り換えてご使用ください。音量調節はマイク5/CD音量調節つまみでおこなってください。

＜生産完了 2009年02月01日＞
AMX-520 (2 7 5)

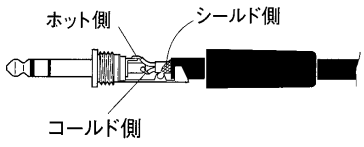
接続のしかた

接続例



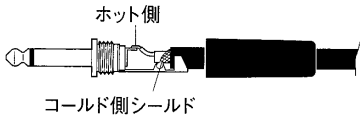
大形単頭プラグの接続方法

■マイク入力プラグ(平衡)

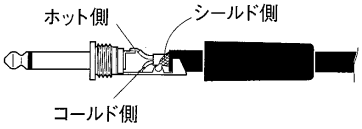


■ライン入力プラグ(不平衡)

・単芯シールドの場合



・2芯シールドの場合

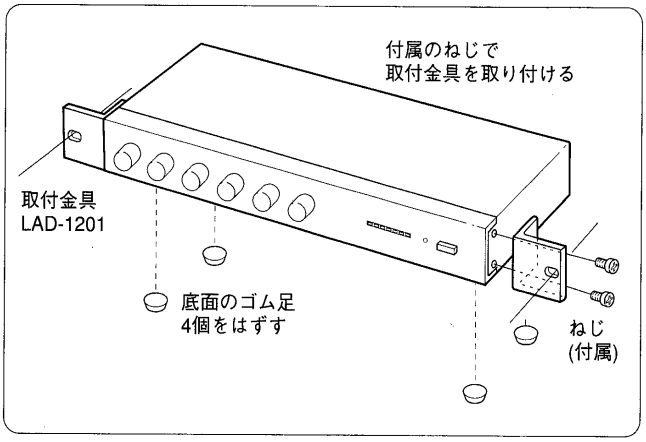


ラックマウントのしかた

●EIA規格ラックに本機を取り付ける場合は、別売のEIAラック取付金具 LAD-1201で図のように取り付けてください。

1. 本機底面のゴム足4個をはずしてください。
2. 取付金具を付属のねじ4本で、本機の両側面に取り付けてください。
3. LAD-1201に付属の飾りワッシャとねじでラックに取り付けてください。

○ラック内部の温度上昇に配慮し、本機が高温にならないようにしてください。

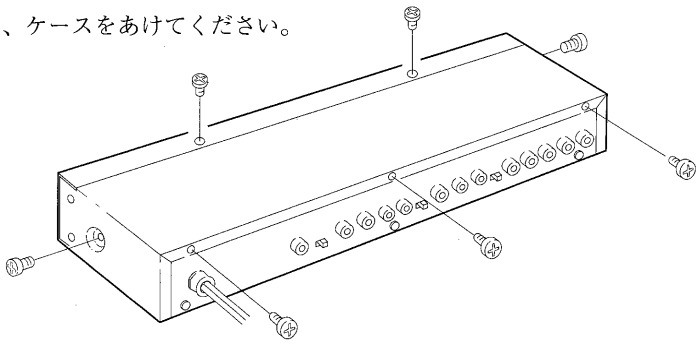


絶縁トランスのとりつけかた

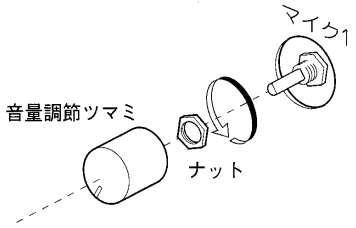
本機のマイク入力は電子平衡入力となっておりますが、マイクラインの外来ノイズが除去できない場合、絶縁トランスを取付けると効果がある場合があります。交換方法は次のとうりです。

●作業を始める前に電源スイッチを切り、ACプラグをコンセントからはずしてください。

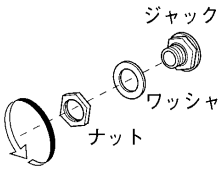
1.右図のように取付ネジ(7個)をはずし、ケースをあけてください。

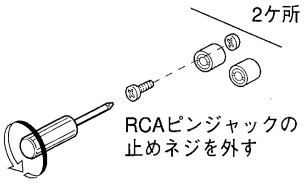


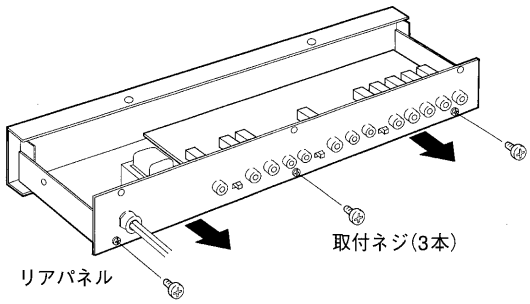
2. フロントパネルのマイク1～6の音量調節ツマミを外し、音量調節ボリュームを止めているサブシャーシのナットをはずします。



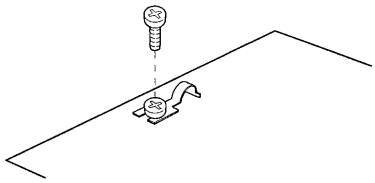
3. リアパネルのマイク1～6、ライン2、録音出力、ライン出力のジャックの止めナット(9個)をはずします。ピンジャックの止めねじ(2個)およびリアパネルの取付ネジ(3個)もはずします。



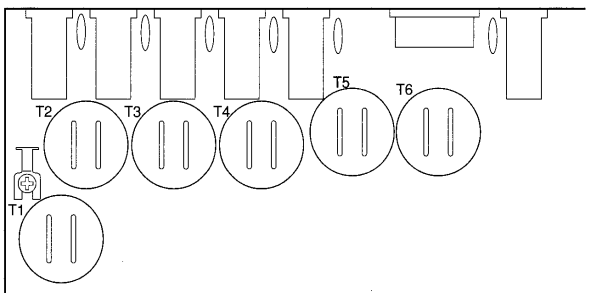




4.基板固定兼接地用ネジをはずします。（2ケ所）また、基板に接続されているコネクタもはずします。



5.



基板を外してトランスを必要なところに取付けます。
T1～T6はそれぞれマイク1～6に対応しています。
取付る入力の取付部分のジャンパーを取外し、トランスを挿入半田付けしトランスのリードを短くカットします。

6. 1～4の手順を逆に行ない元に戻します。

●お願い　絶縁トランスの取付は内部をあけることになりますので、専門業者にご依頼ください。

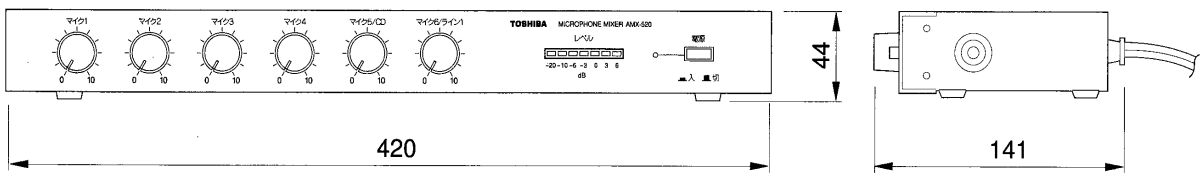
＜生産完了 2009年02月01日＞
AMX-520 (4 / 5)

修理サービス

ご使用中に異常が生じた場合には、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店、またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談になるときは、機器の形名(AMX-520)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

仕様および外観図

使用電源	AC100V　50/60Hz
定格消費電力	3.5W（電気用品取締法の測定方法による）
消費電流	AC 45mA
出力	0dBs　600Ω　平衡 −20dBs　600Ω　平衡　］切換式
録音出力	0dBs　600Ω　不平衡
ひずみ率	1％以下
周波数特性	50Hz～20kHz　±3dB以内　(1kHz基準)
入力感度及びインピーダンス	マイク１：−60dBs　600Ω　電子平衡　音量調節器付 （絶縁トランス取付可能） マイク２：−60dBs　600Ω　電子平衡　音量調節器付 （絶縁トランス取付可能） マイク３：−60dBs　600Ω　電子平衡　音量調節器付 （絶縁トランス取付可能） マイク４：−60dBs　600Ω　電子平衡　音量調節器付 （絶縁トランス取付可能） マイク５：−60dBs　600Ω　電子平衡 C　D：−14dBs　20kΩ　不平衡　］兼用音量調節器付・切換式 マイク６：−60dBs　600Ω　電子平衡 ライン１：−20dBs　10kΩ　不平衡　］兼用音量調節器付・切換式 ライン２：　0dBs　600Ω　不平衡
信号対雑音比	60dB以上
動作表示	電源表示灯　：発光ダイオード　赤 出力レベルメータ：7ポイント発光ダイオード（緑5、赤2）
使用温度範囲	0℃～＋40℃
外形寸法	幅420mm　高さ44mm　奥行141mm
質量	約1.9kg
付属品	取扱説明書……1 安全上のご注意……1 東芝お客様ご相談センター一覧表……1
その他	適合絶縁トランス　LT-16（ユニペックス(株)製　別売）取付可能 ラック取付金具　LAD-1201　取付可能



東芝ライテック株式会社 照明電材事業部　〒140　東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL (03) 5463−8779